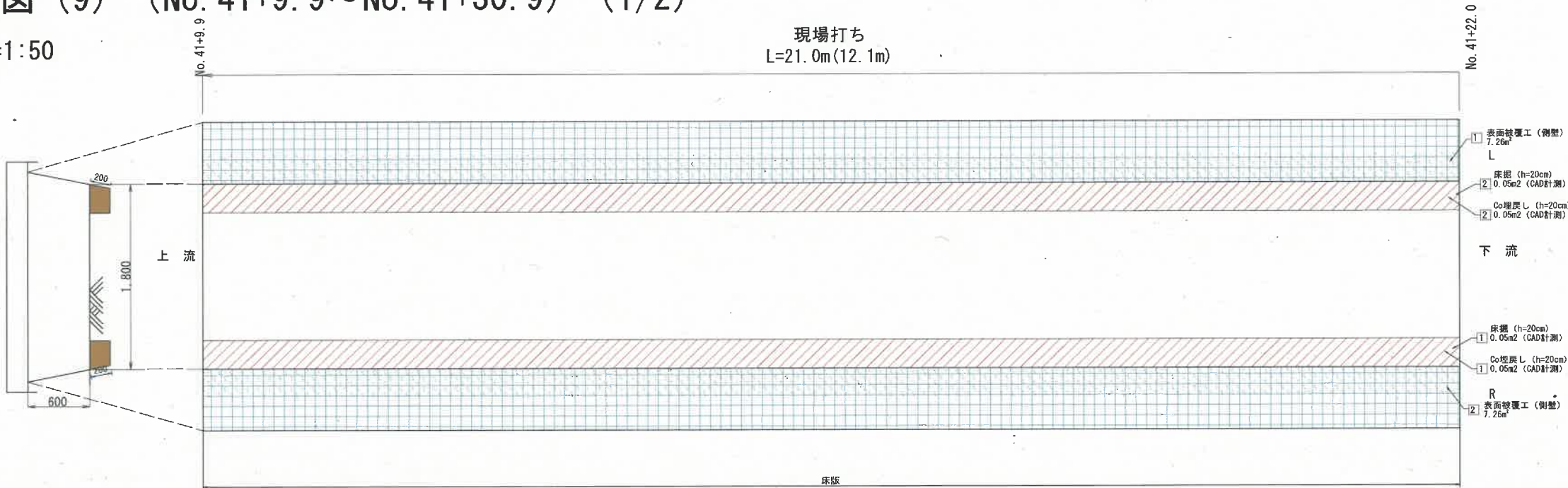


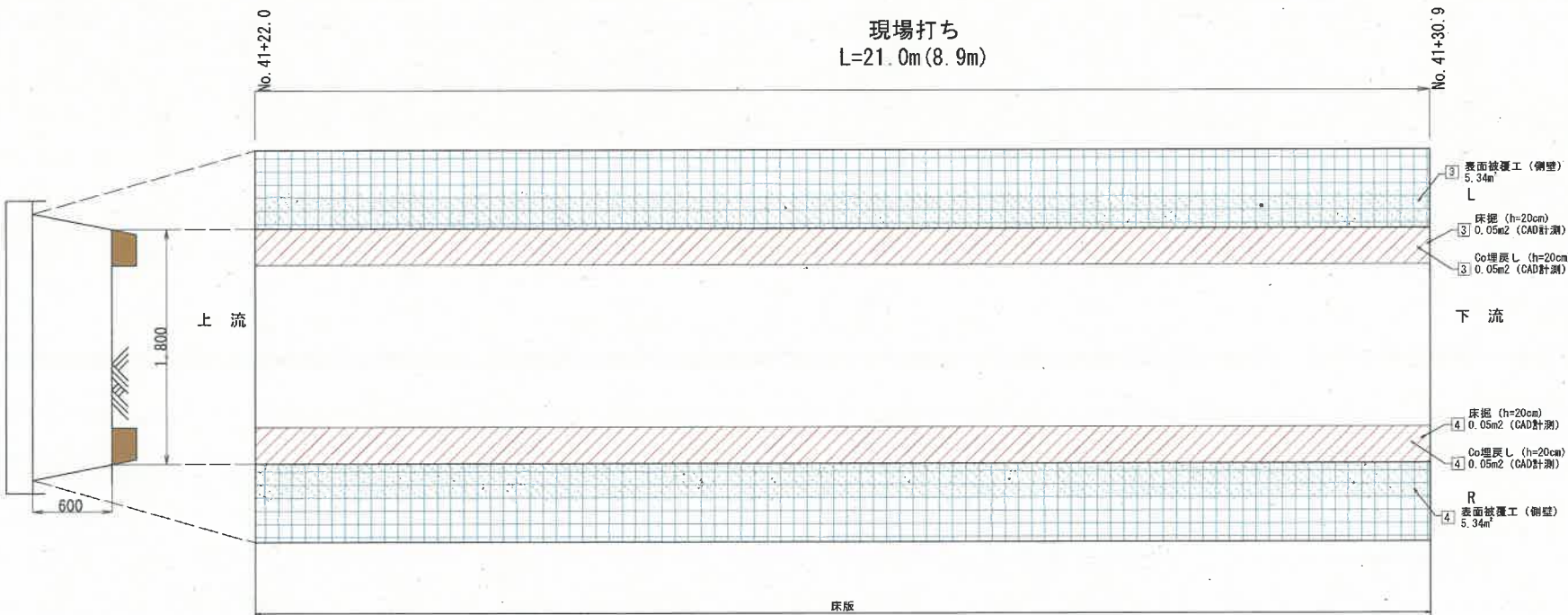
地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 41+9.9 ~No. 41+30.9	縮尺	図示

補修図 (9) (No. 41+9.9~No. 41+30.9) (1/2)

S=1:50



補修図 (9) (No. 41+9.9~No. 41+30.9) (2/2)



凡例		
クラック 1.0mm未満		ひび割れ注入工
クラック 1.0mm~5.0mm		ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上		
粗骨材剥落		表面被覆工
細骨材露出		表面被覆工
粗骨材露出		表面被覆工
石積露出		表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剥離、浮き、ジャンク		断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化・欠損		目地充填工
開き		断面修復工 (充填: 修復深さ50mm)
		表面被覆工 (石積: 被覆厚30mm)
		表面被覆工 (側壁: 被覆厚6mm)
		表面被覆工 (底版: 被覆厚10mm)
		表面被覆工 (橋梁: 被覆厚20mm)
		表面被覆工 (洗い場: 被覆厚20mm)
土砂堆積		土砂撤去
張りコンクリート		張りコンクリート
埋め戻し		埋め戻し

表面被覆工 (単位: m²)

番号	t=6mm (側壁)	t=10mm (底版)
[1]	7.26	
[2]	7.26	
[3]	5.34	
[4]	5.34	
合計	25.20	

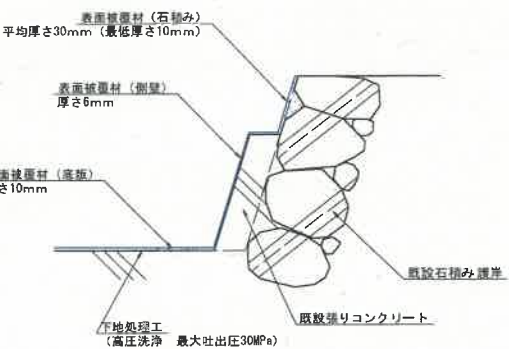
床掘

番号	面積	延長	体積
[1]	0.05	12.10	0.60
[2]	0.05	12.10	0.60
[3]	0.05	8.90	0.45
[4]	0.05	8.90	0.45
合計	0.25		2.10

C0埋め戻し

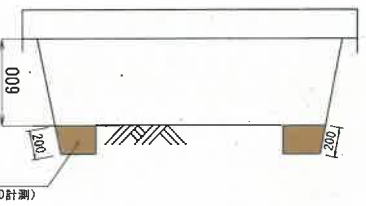
番号	面積	延長	体積
[1]	0.05	12.10	0.60
[2]	0.05	12.10	0.60
[3]	0.05	8.90	0.45
[4]	0.05	8.90	0.45
合計	0.25		2.10

表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



※平均厚さは現地確認し監督員と協議すること。

コンクリート埋戻し工 (参考図)



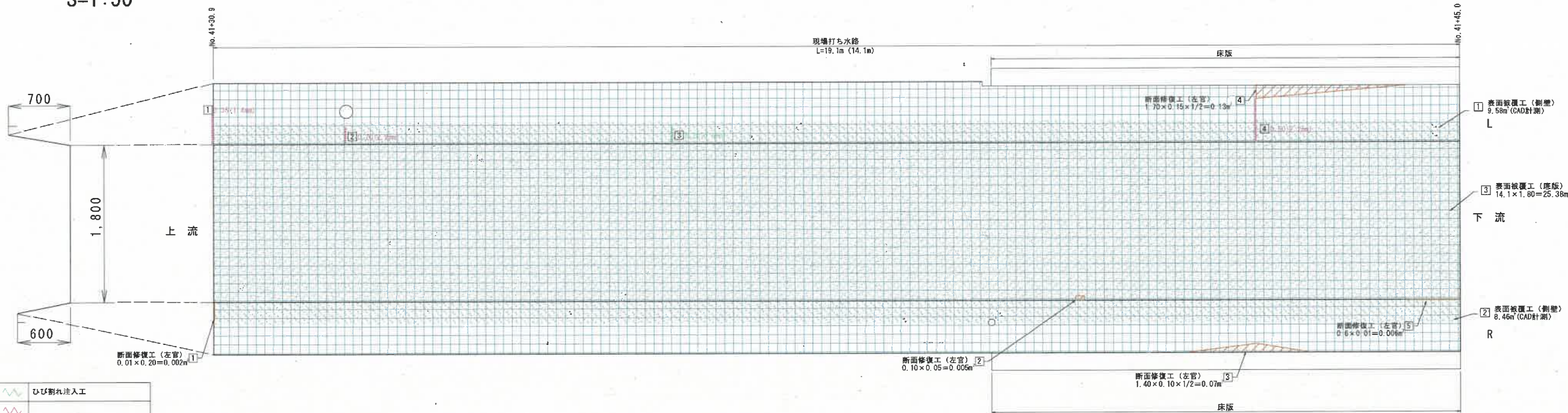
施工上の注意点
・本図面は簡易計測結果を基に作図しているため、施工にあたっては、事前に現地調査を行うこと。
・必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。

図面番号	第 12 号 21 枚内
図面名称	古豊千地区水路補修工事 補修図 (9) (No. 41+9.9~No. 41+30.9) (1/2) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
承認年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 41+30.9 ~No. 42	縮尺	図示

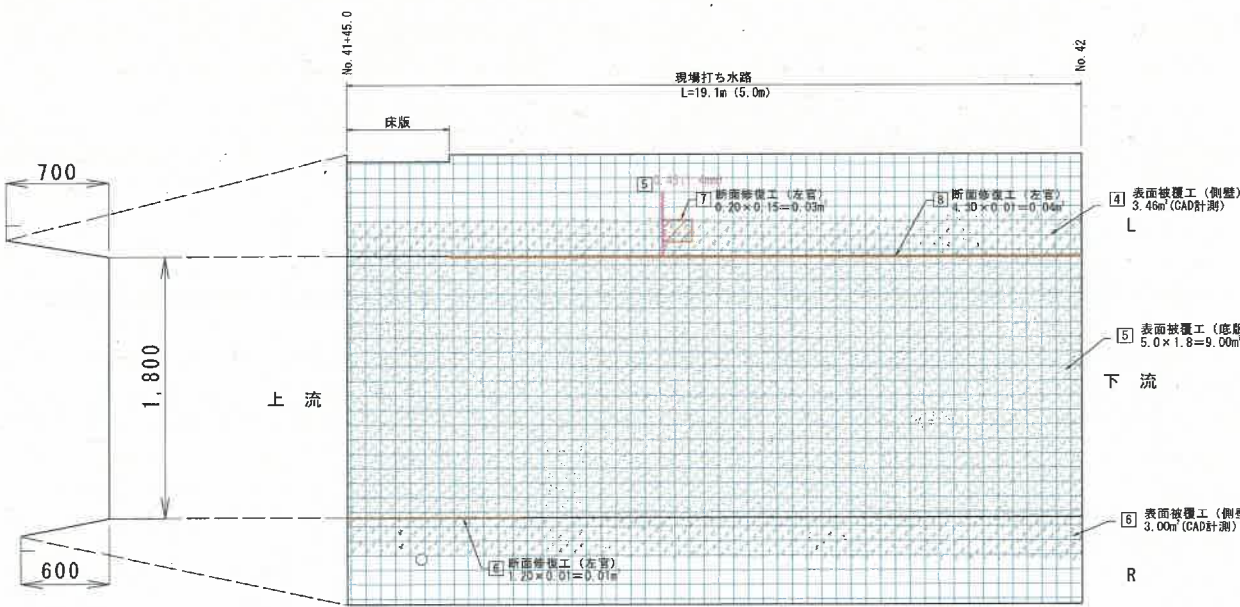
補修図 (10) (No. 41+30.9~No. 42) (1/2)

S=1:50



凡例	
クラック 1.0mm未満	ひび割れ注入工
クラック 1.0mm~5.0mm	ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上	
粗骨材露出	表面被覆工
粗骨材露出	
石積露出	表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剥離、浮き、ジャンカ	断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化・欠損	目地充填工
開き	断面修復工 (充填:修復深さ50mm)
	表面被覆工 (石積:被覆厚30mm)
	表面被覆工 (側壁:被覆厚6mm)
	表面被覆工 (底版:被覆厚10mm)
表面被覆工	表面被覆工 (側壁:被覆厚20mm)
	表面被覆工 (洗い場:被覆厚20mm)
土砂堆積	土砂撤去
張りコンクリート	張りコンクリート
埋め戻し	埋め戻し

補修図 (10) No. 41+30.9~No. 42 (2/2)

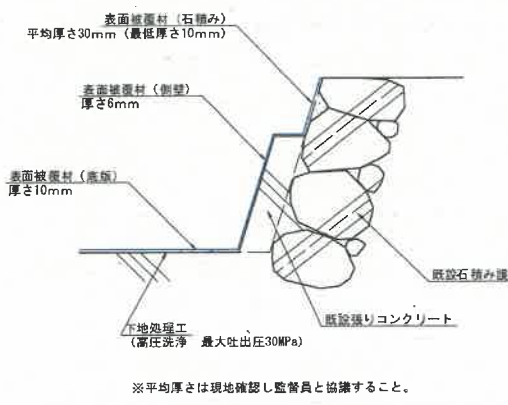


断面修復工 (左官)	表面被覆工 (単位: m2)
番号 数量 (a2)	番号 t=6mm (側壁) t=10mm (底版)
[1] 0.002	[1] 9.58
[2] 0.01	[2] 8.46
[3] 0.07	[3] 25.38
[4] 0.13	[4] 3.46
[5] 0.01	[5] 3.00
[6] 0.01	[6] 9.00
[7] 0.03	
[8] 0.04	
合計 0.30	合計 24.50 34.38

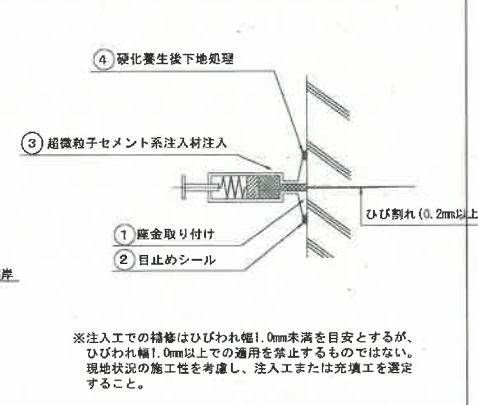
ひびわれ延長 (単位: m)
番号 1.0mm未満 (注入工) 1.0mm~5.0mm (充填工) 5.0mm以上 (充填工)
[1] 0.35 (1.4mm)
[2] 0.20 (2.2mm)
[3] 0.20 (0.9mm)
[4] 0.50 (2.2mm)
[5] 0.45 (1.4mm)
合計 0.20 1.50

水路施設一覧表
番号 施設 位置 測点 備考
① ヒューム管 (φ150) 左岸 No. 41+32.4
② 塩ビ管 (φ75) 右岸 No. 41+39.7
③ 床版 左右岸 No. 41+39.7~45.0
④ 塩ビ管 (φ100) 右岸 No. 41+45.5

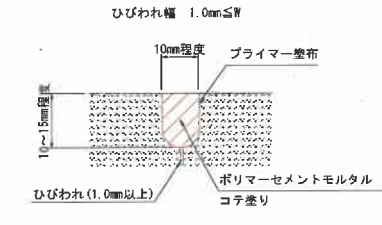
表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



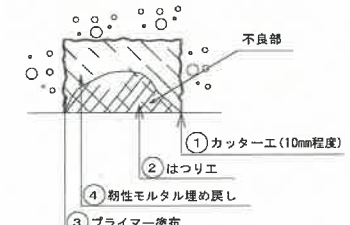
ひびわれ注入工 (参考図)



ひびわれ充填工 (参考図)



断面修復工_左官 (参考図)



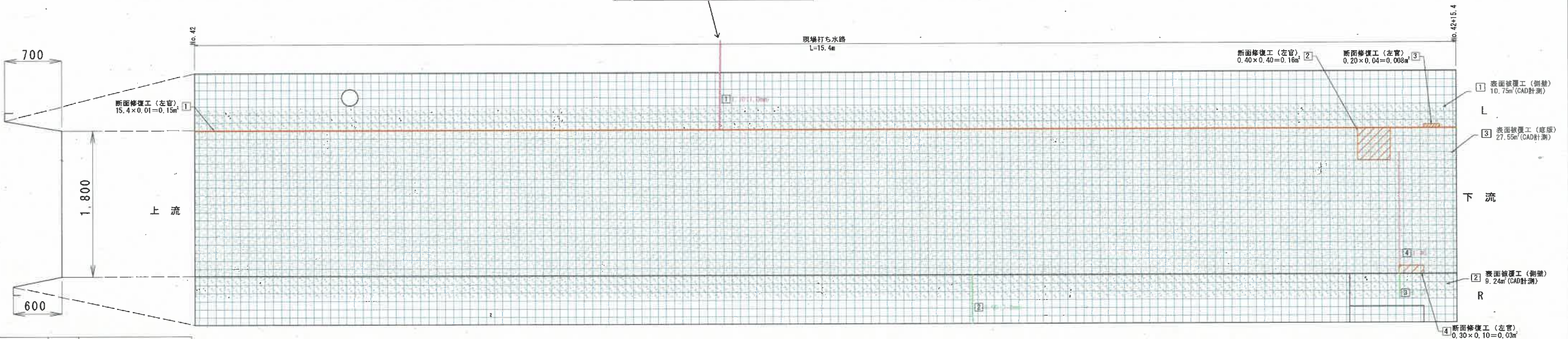
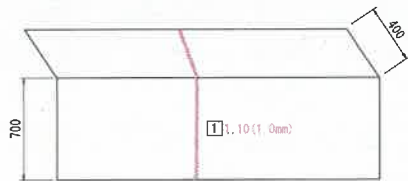
施工上の注意
・本図面は簡易計測結果を基に作成しているため、施工にあたっては、事前に現地調査を行うこと。
・必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。

図面番号	第 13 号 21 枚内
図面名称	古豊田地区水路補修工事 補修図 (10) (No. 41+30.9~No. 42) (1/2) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
承認年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 42 ~No. 42+15.4	縮尺	図示

補修図 (11) (No. 42~No. 42+15.4)

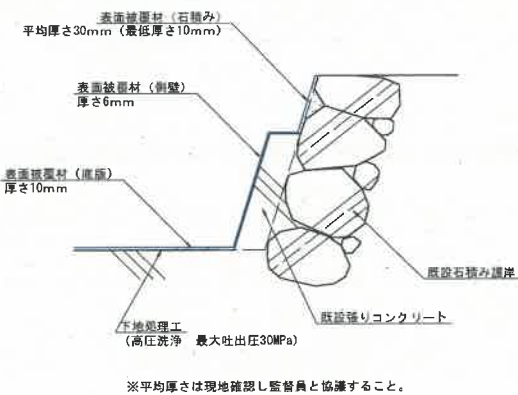
S=1:50



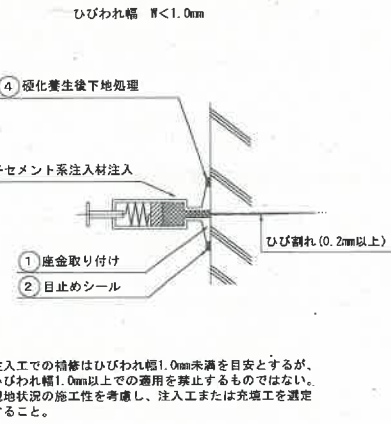
凡例	
クラック 1.0mm未満	ひび割れ注入工
クラック 1.0mm~5.0mm	ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上	
粗骨材剥落	表面被覆工
粗骨材露出	
石積露出	表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剝離、浮き、ジャンカ	断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化・欠損	目地充填工
開き	断面修復工 (充填:修復深さ50mm)
表面被覆工	表面被覆工 (石積:被覆厚30mm)
	表面被覆工 (側壁:被覆厚6mm)
	表面被覆工 (底版:被覆厚10mm)
	表面被覆工 (側壁:被覆厚20mm)
土砂地盤	土砂除去
	張りコンクリート
	埋め戻し

水路施設一覧表				
番号	施設	位置	測点	備考
①	塩ビ管 (φ200)	左岸	No. 42+1.9	
②	洗い場	右岸	No. 42+14.8	

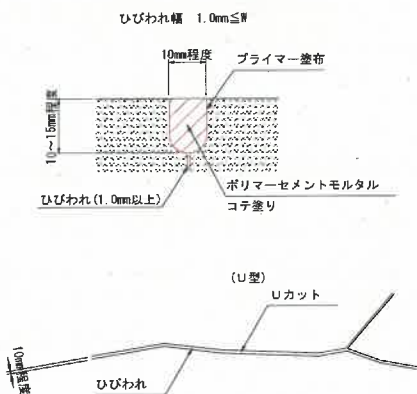
表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



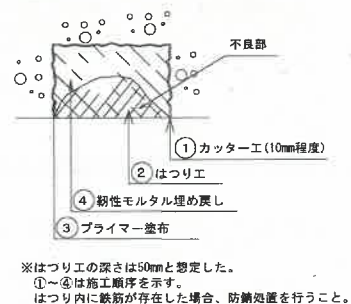
ひびわれ注入工 (参考図)



ひびわれ充填工 (参考図)



断面修復工_左官 (参考図)



断面修復工 (左官)		表面被覆工 (単位: m2)	
番号	数量 (m2)	番号	数量 (m2)
①	0.15	①	10.75
②	0.16	②	9.24
③	0.01	③	27.55
④	0.03	④	27.55
合計	0.36	合計	75.09

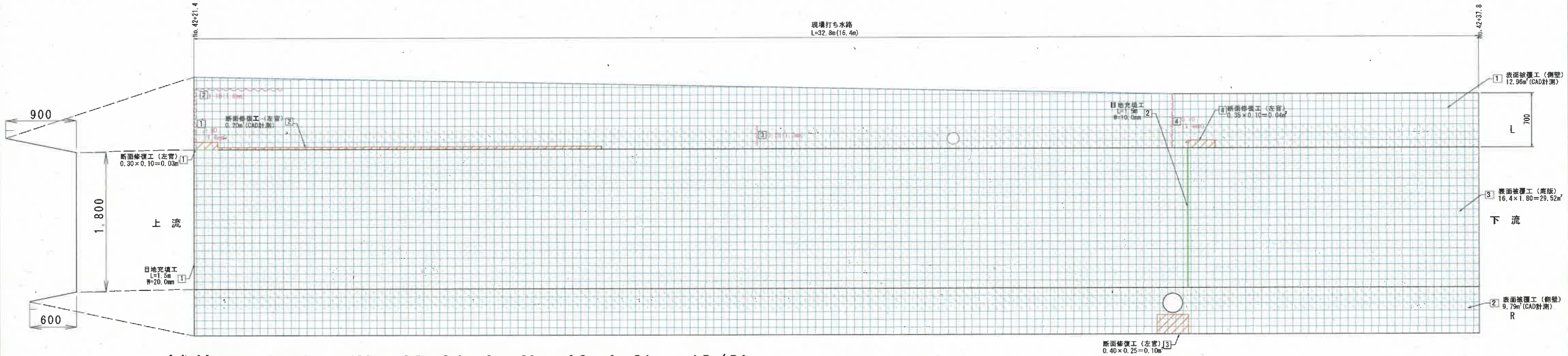
ひびわれ延長 (単位: m)	
番号	数量 (m)
①	1.10 (1.0mm)
②	0.60 (0.8mm)
③	0.30 (0.8mm)
④	1.40 (4.0mm)
合計	3.40

図面番号	第 14 号 21 枚内
図面名称	古豊田地区水路補修工事 補修図 (11) (No. 42~No. 42+15.4)
縮尺	図示
製図年月日	昭和 48 年 月 日
承認年月日	昭和 48 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

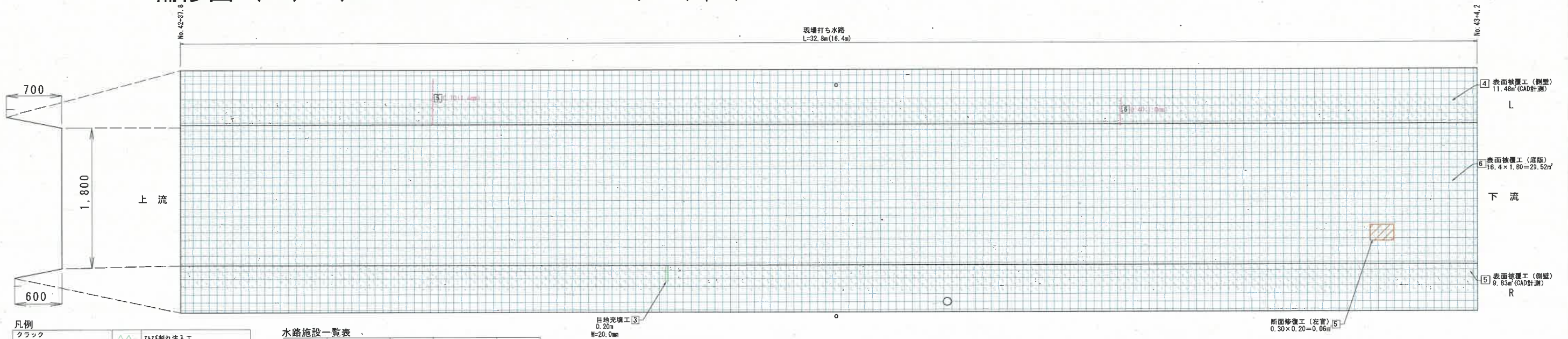
施工上の注意点
・本図面は簡易計測結果を基に作成しているため、施工にあたっては、事前に現地調査を行うこと。
・必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。

補修図 (13) (No. 42+21.4~No. 43+4.2) (1/2) S=1:50

地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 42+21.4 ~No. 43+4.2	縮尺	図示



補修図 (13) (No. 42+21.4~No. 43+4.2) (2/2)



凡例	
クラック 1.0mm未満	ひび割れ注入工
クラック 1.0mm~5.0mm	ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上	
粗骨材剥落	表面被覆工
細骨材露出	
粗骨材露出	
石塊露出	表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剥離、浮き、ジャンカ	断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化・欠損	目地充填工
開き	断面修復工 (充填: 修復深さ50mm)
	表面被覆工 (石積: 被覆厚30mm)
	表面被覆工 (側壁: 被覆厚6mm)
	表面被覆工 (底版: 被覆厚10mm)
表面被覆工	表面被覆工 (欄干: 被覆厚20mm)
	表面被覆工 (洗い場: 被覆厚20mm)
土砂堆積	土砂撤去
張りコンクリート	張りコンクリート
埋め戻し	埋め戻し

水路施設一覧表

番号	施設	位置	測点	備考
①	塩ビ管(φ150)	左岸	No. 42+32.1	
②	ヒューム管(φ250)	左岸	No. 42+33.9	
③	水道(φ40)	左右岸	No. 42+46.1	
④	ヒューム管(φ100)	右岸	No. 42+47.5	

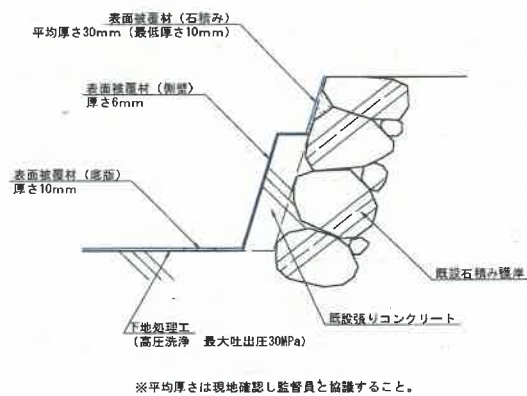
表面被覆工 (単位: m²) 断面修復工 (左官)

番号	t=6mm	t=10mm	番号	数量 (m²)
①	12.96		①	0.03
②	9.79		②	0.20
③		29.52	③	0.10
④	11.48		④	0.04
⑤	9.83		⑤	0.06
⑥		29.52	合計	0.43
合計	43.06	59.04		

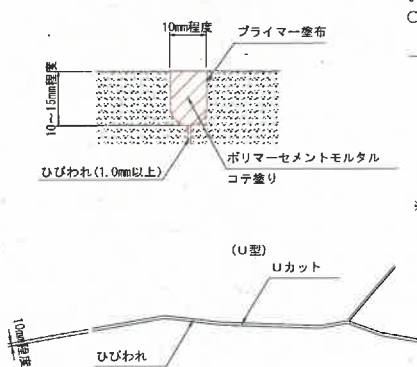
目地充填工

番号	数量 (m)	幅 (mm)	番号	数量 (m²)
①	1.5	20.0	①	0.80 (1.6mm)
②	1.5	10.0	②	1.10 (1.8mm)
③	0.2	20.0	③	0.25 (1.0mm)
合計	3.2	50.0	④	0.70 (1.4mm)
			⑤	0.70 (1.4mm)
			⑥	0.40 (1.0mm)
			合計	3.95

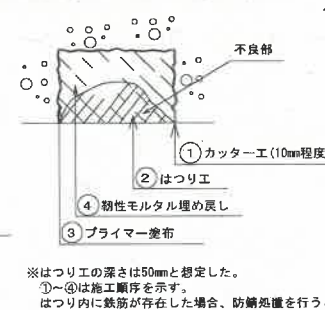
表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



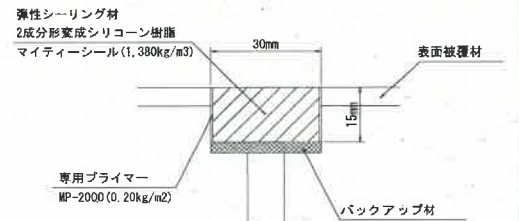
ひびわれ充填工 (参考図)



断面修復工_左官 (参考図)



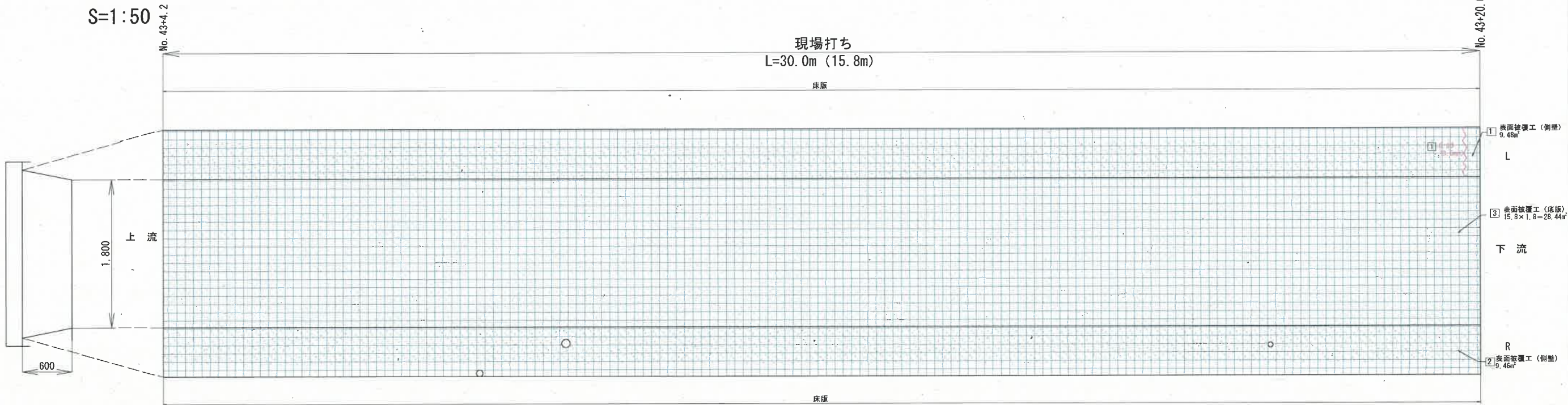
目地充填工 (参考図)



図面番号	第 16 号 21 枚内
図面名称	古豊田地区水路補修工事 補修図 (13) (No. 42+21.4~No. 43+4.2) (1/2) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
承認年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 43+4.2 ~No. 43+34.2	縮尺	図示

補修図 (14) (No. 43+4.2~No. 43+34.2) (1/2)

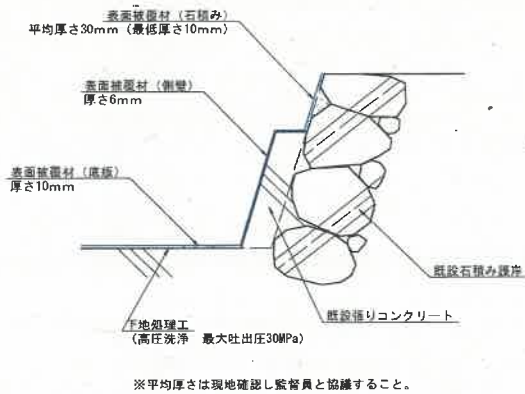


凡例		
クラック 1.0mm未満		ひび割れ注入工
クラック 1.0mm~5.0mm		ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上		
粗骨材剥落		表面被覆工
粗骨材露出		
石積露出		表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剥離、浮き、ジャンカ		断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化・欠損		目地充填工
開き		断面修復工 (充填:修復深さ50mm)
表面被覆工		表面被覆工 (石積:被覆厚30mm)
		表面被覆工 (側壁:被覆厚6mm)
		表面被覆工 (底版:被覆厚10mm)
		表面被覆工 (指梁:被覆厚20mm)
土砂堆積		表面被覆工 (洗い場:被覆厚20mm)
張りコンクリート		土砂撤去
埋め戻し		張りコンクリート
		埋め戻し

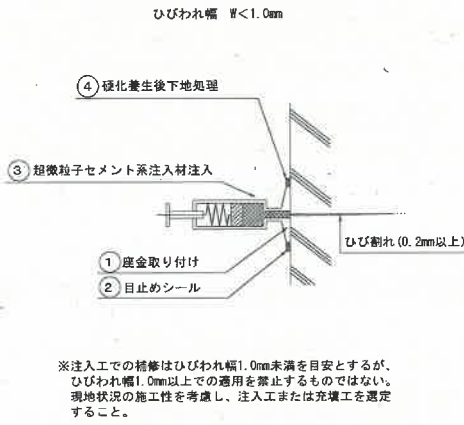
水路施設一覧表

番号	施設	位置	測点	備考
①	塩ビ管(φ80)	右岸	No. 43+8.0	
②	塩ビ管(φ100)	右岸	No. 43+9.04	
③	塩ビ管(φ60)	右岸	No. 43+17.5	
④	塩ビ管(φ150)	右岸	No. 43+20.4	
⑤	塩ビ管(φ150)	左岸	No. 43+24.2	
⑥	塩ビ管(φ100)	右岸	No. 43+31.8	
⑦	塩ビ管(φ85)	右岸	No. 43+32.6	
⑧	ヒューム管(φ150)	左岸	No. 43+32.8	

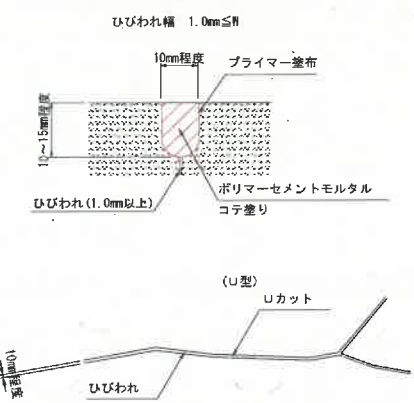
表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



ひびわれ注入工 (参考図)



ひびわれ充填工 (参考図)



表面被覆工 (単位: m2)

番号	t=6mm (側壁)	t=10mm (底版)
①	9.48	
②	9.46	
③		28.44
④	8.49	
⑤	8.49	
⑥		25.56
合計	35.92	54.00

ひびわれ延長 (単位: m)

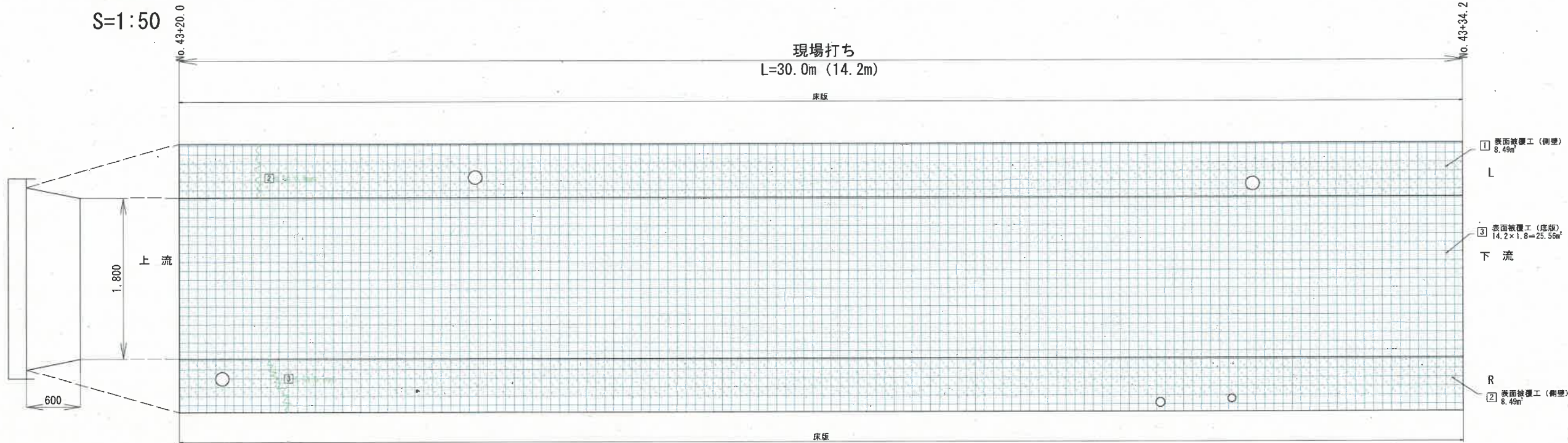
番号	1.0mm未満 (注入工)	1.0mm~5.0mm (充填工)	5.0mm以上 (充填工)
①		0.60 (3.0mm)	
②	0.60 (0.8mm)		
③	0.60 (0.7mm)		
合計	1.20	0.60	

施工上の注意点
・本図面は簡易計測結果を基に作成しているため、施工にあたっては、事前に現地調査を行うこと。
・必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。

図面番号	第 17 号 21 枚内
図面名称	古豊千地区水路補修工事 補修図 (14) (No. 43+4.2~No. 43+34.2) (1/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
承認年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 43+4.2 ~No. 43+34.2	縮尺	図示

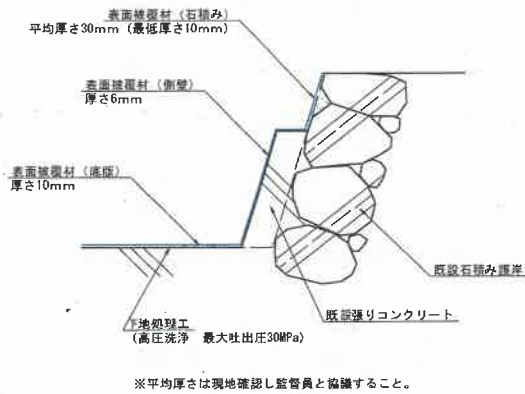
補修図 (14) (No. 43+4.2~No. 43+34.2) (2/2)



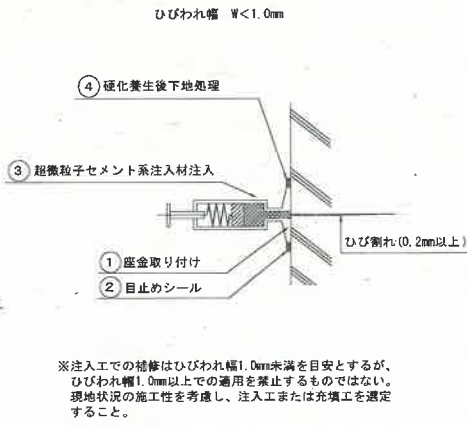
凡例	
クラック 1.0mm未満	ひび割れ注入工
クラック 1.0mm~5.0mm	ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上	表面被覆工
粗骨材剥落	表面被覆工
粗骨材露出	表面被覆工
石塊露出	表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剥離、浮き、ジャンカ	断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化、欠損	目地充填工
開き	断面修復工 (充填:修復深さ50mm)
表面被覆工	表面被覆工 (石積:被覆厚30mm)
	表面被覆工 (側壁:被覆厚6mm)
	表面被覆工 (底版:被覆厚10mm)
	表面被覆工 (橋梁:被覆厚20mm)
土砂堆積	土砂撤去
	土砂撤去
張りコンクリート	張りコンクリート
埋め戻し	埋め戻し

水路施設一覧表				
番号	施設	位置	測点	備考
①	塩ビ管(φ80)	右岸	No. 43+8.0	
②	塩ビ管(φ100)	右岸	No. 43+9.04	
③	塩ビ管(φ60)	右岸	No. 43+17.5	
④	塩ビ管(φ150)	右岸	No. 43+20.4	
⑤	塩ビ管(φ150)	左岸	No. 43+24.2	
⑥	塩ビ管(φ100)	右岸	No. 43+31.8	
⑦	塩ビ管(φ85)	右岸	No. 43+32.6	
⑧	ヒューム管(φ150)	左岸	No. 43+32.8	

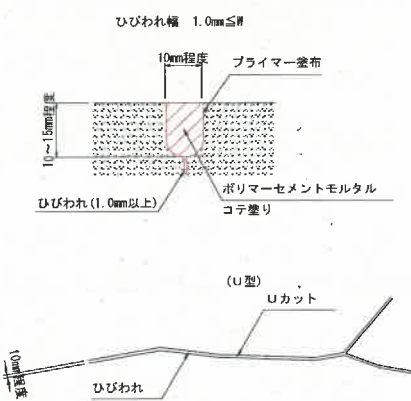
表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



ひびわれ注入工 (参考図)



ひびわれ充填工 (参考図)



表面被覆工 (単位: m2)		
番号	t=6mm (側壁)	t=10mm (底版)
①	9.48	
②	9.46	
③		28.44
④	8.49	
⑤	8.49	
⑥		25.56
合計	35.92	54.00

ひびわれ延長 (単位: m)			
番号	1.0mm未満 (注入工)	1.0mm~5.0mm (充填工)	5.0mm以上 (充填工)
①		0.60 (3.0mm)	
②	0.60 (0.8mm)		
③	0.60 (0.7mm)		
合計	1.20	0.60	

施工上の注意
・本図面は簡易計測結果を基に作成しているため、施工にあたっては、事前に現地調査を行うこと。
・必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。

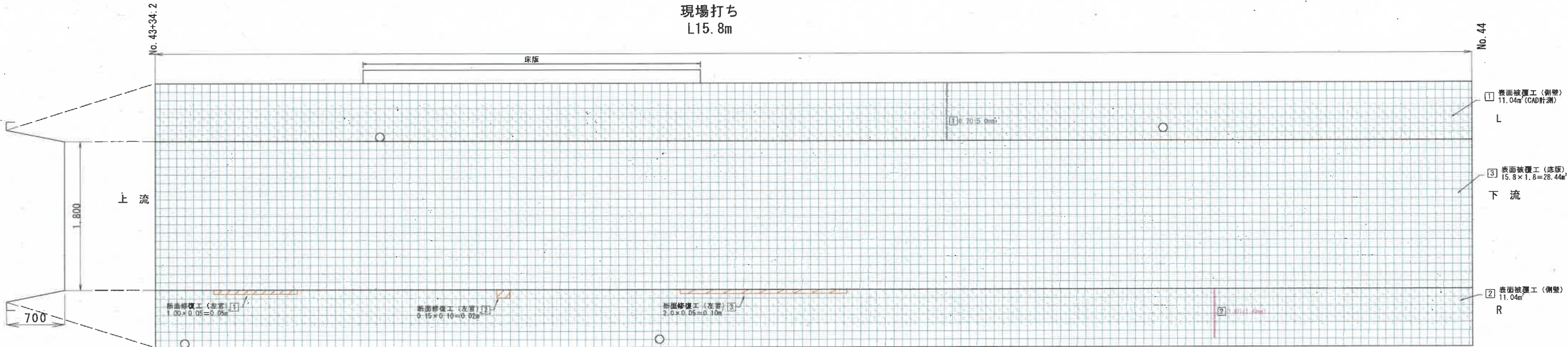
図面番号	第 18 号 21 枚内
図面名称	古豊干地区水路補修工事 補修図 (14) (No. 43+4.2~No. 43+34.2) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写真年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 43+34.2 ～No. 44	縮尺	図示

補修図 (15) (No. 43+34.2～No. 44)

S=1:50

現場打ち
L15.8m

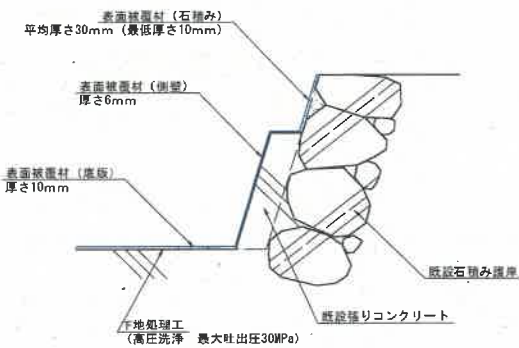


凡例	
クラック 1.0mm未満	ひび割れ注入工
クラック 1.0mm～5.0mm	ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上	
粗骨材剥落	
細骨材露出	表面被覆工
粗骨材露出	
石積露出	表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剝離、浮き、ジャンカ	断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化・欠損	目地充填工
開き	断面修復工 (充填:修復深さ50mm)
	表面被覆工 (石積:被覆厚30mm)
	表面被覆工 (側壁:被覆厚6mm)
表面被覆工	表面被覆工 (底版:被覆厚10mm)
	表面被覆工 (欄干:被覆厚20mm)
	表面被覆工 (洗い場:被覆厚20mm)
土砂堆積	土砂撤去
張りコンクリート	張りコンクリート
埋め戻し	埋め戻し

水路施設一覧表

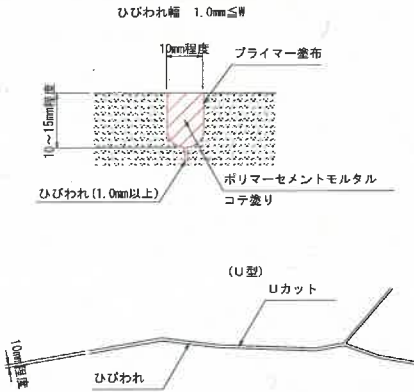
番号	施設	位置	測点	備考
①	塩ビ管(φ100)	右岸	No. 43+34.5	
②	塩ビ管(φ100)	左岸	No. 43+36.9	
③	塩ビ管(φ100)	右岸	No. 43+40.2	
④	塩ビ管(φ100)	左岸	No. 43+46.3	
⑤	床版	左右岸	No. 43+36.7～40.7	

表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)

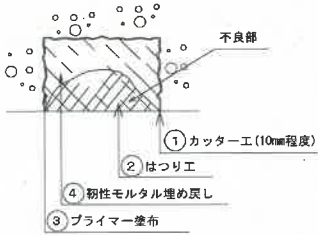


※平均厚さは現地確認し監督員と協議すること。

ひびわれ充填工 (参考図)



断面修復工_左官 (参考図)



※はつり工の深さは50mmと想定した。
①～④は施工順序を示す。
はつりに鉄筋が存在した場合、防錆処置を行うこと。

断面修復工 (左官)

番号	数量 (m2)
①	0.05
②	0.02
③	0.10
合計	0.17

表面被覆工 (単位: m2)

番号	t=6mm (側壁)	t=10mm (底版)
①	11.04	
②	11.04	
③		28.44
合計	22.08	28.44

ひびわれ延長 (単位: m)

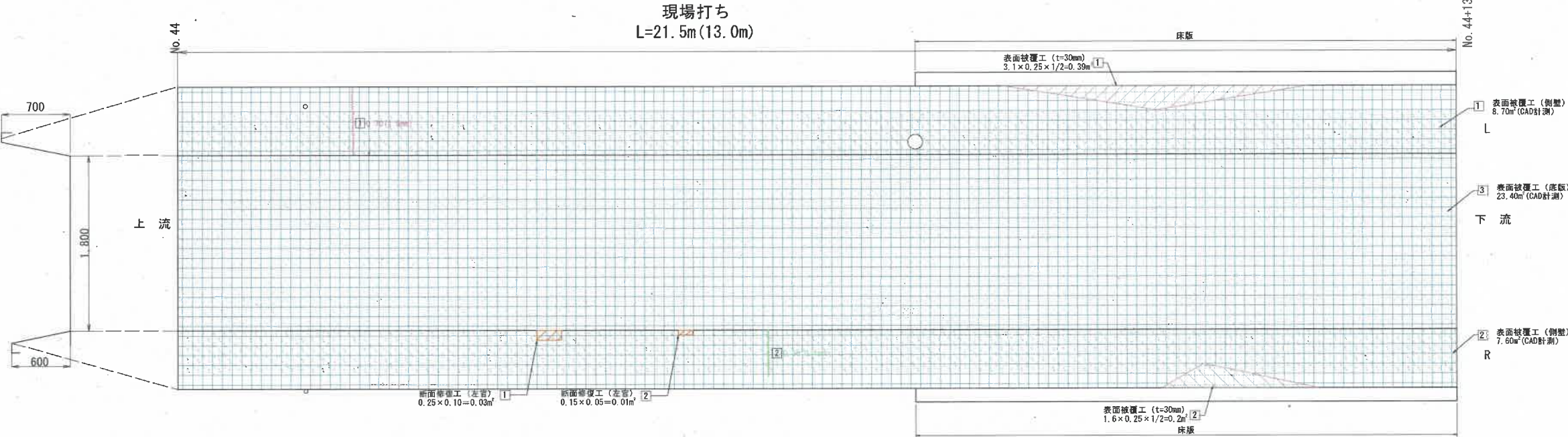
番号	1.0mm未満 (注入工)	1.0mm～5.0mm (充填工)	5.0mm以上 (充填工)
①			0.70 (5.0mm)
②		0.70 (1.6mm)	
合計		0.70	0.70

施工上の注意点
・本図面は簡易計測結果を基に作成しているため、施工にあたっては、事前に現地調査を行うこと。
・必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。

図面番号	第 19 号 21 枚内
図面名称	古兼干地区水路補修工事 補修図 (15) (No. 43+34.2～No. 44)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
承認年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

補修図 (16) (No. 44~No. 44+21.5) (1/2) S=1:50

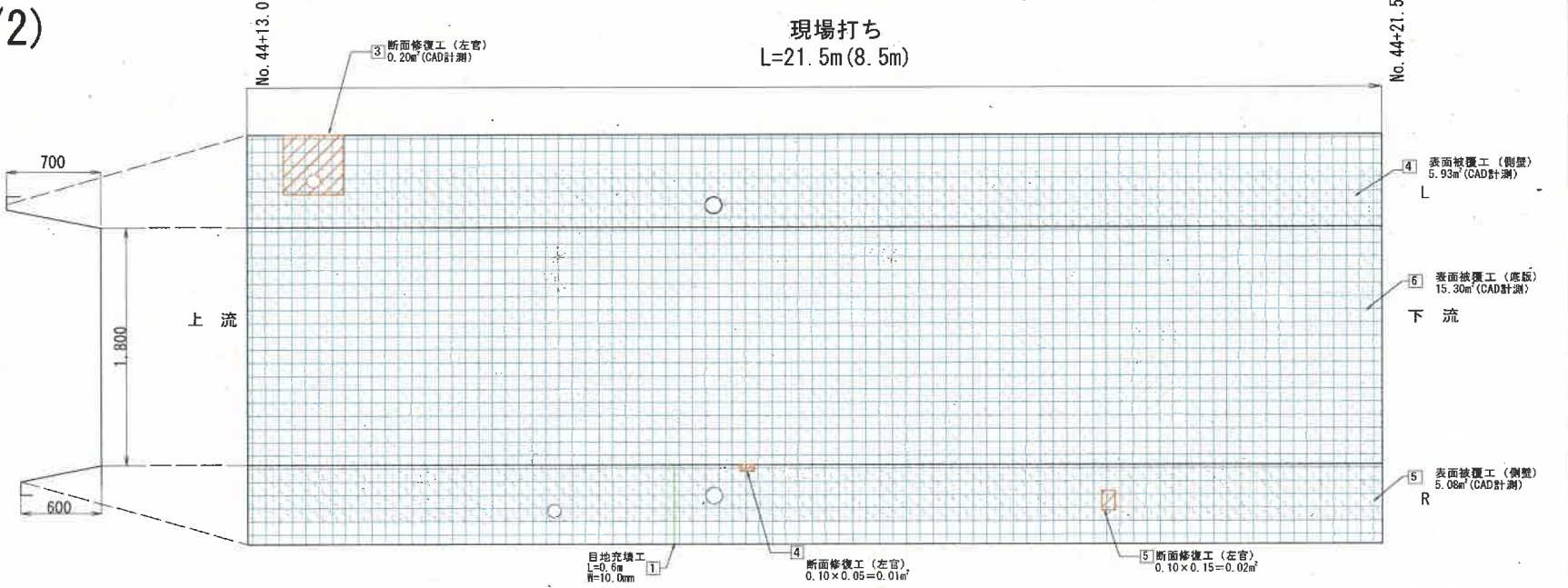
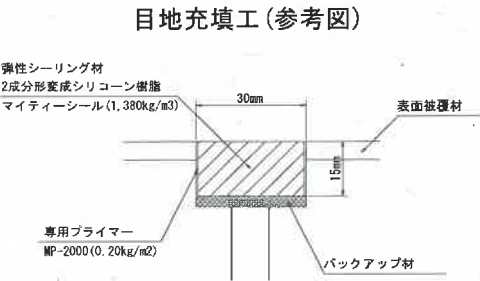
地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 44 ~No. 44+21.5	縮尺	図示



補修図 (16) (No. 44~No. 44+21.5) (2/2)

凡例	
クラック 1.0mm未満	ひび割れ注入工
クラック 1.0mm~5.0mm	ひび割れ充填工
クラック 5.0mm以上	
粗骨材剥落	
粗骨材露出	表面被覆工
粗骨材露出	
石塊露出	表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剥離、浮き、ジャンカ	断面修復工 (修復厚さ50mm)
目地劣化・欠損	目地充填工
開き	断面修復工 (充填・修復厚さ50mm)
表面被覆工	表面被覆工 (石積: 被覆厚30mm)
	表面被覆工 (側壁: 被覆厚6mm)
	表面被覆工 (底版: 被覆厚10mm)
	表面被覆工 (粗礫: 被覆厚20mm)
	表面被覆工 (洗い場: 被覆厚20mm)
土砂堆積	土砂撤去
張りコンクリート	張りコンクリート
埋め戻し	埋め戻し

番号	施設	位置	測点	備考
①	水道管(φ40)	左右岸	No. 44+1.3	
②	ヒューム管(φ150)	左岸	No. 44+7.5	
③	床版	左右岸	No. 44+7.5~13.0	
④	塩ビ管(φ100)	左岸	No. 44+13.5	
⑤	塩ビ管(φ125)	左岸	No. 44+16.5	
⑥	塩ビ管(φ100)	右岸	No. 44+15.3	
⑦	塩ビ管(φ125)	右岸	No. 44+16.5	



断面修復工 (左官)

番号	数量 (m2)
①	0.03
②	0.01
③	0.20
④	0.01
⑤	0.02
合計	0.27

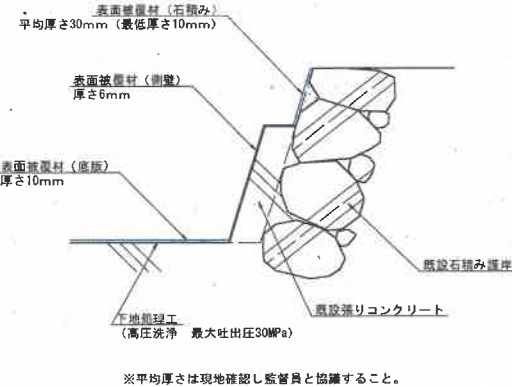
表面被覆工 (単位: m2)

番号	t=6mm (側壁)	t=10mm (底版)	t=30mm (石積)
①	8.70		0.39
②	7.60		0.20
③		23.40	
④	5.93		
⑤	5.08		
⑥		15.30	
合計	27.98	38.70	0.59

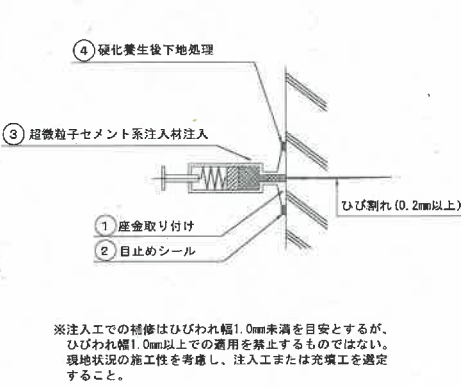
目地充填工

番号	数量 (m)	幅 (mm)
①	0.60	10.0
合計	0.60	10.0

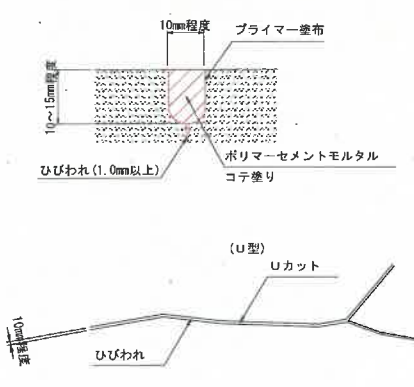
表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



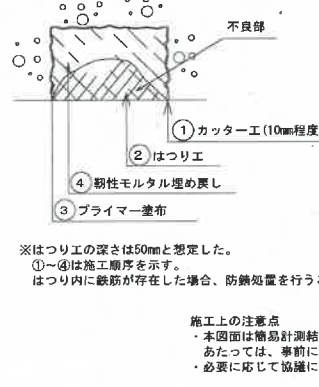
ひびわれ注入工 (参考図)



ひびわれ充填工 (参考図)



断面修復工_左官 (参考図)

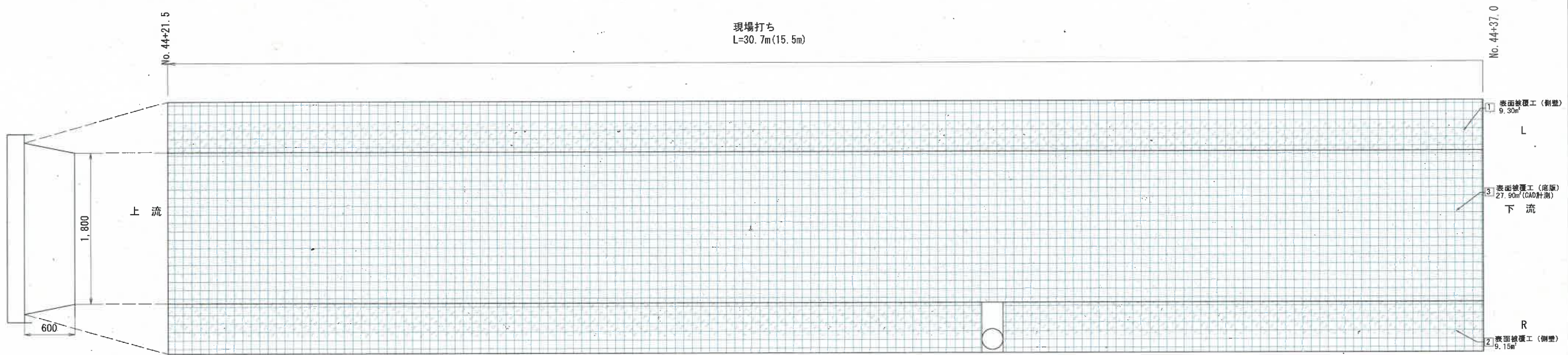


ひびわれ延長 (単位: m)			
番号	1.0mm未満 (注入工)	1.0mm～5.0mm (充填工)	5.0mm以上 (充填工)
①		0.7 (1.5mm)	
②	0.5 (0.4mm)		
合計	0.5	0.7	

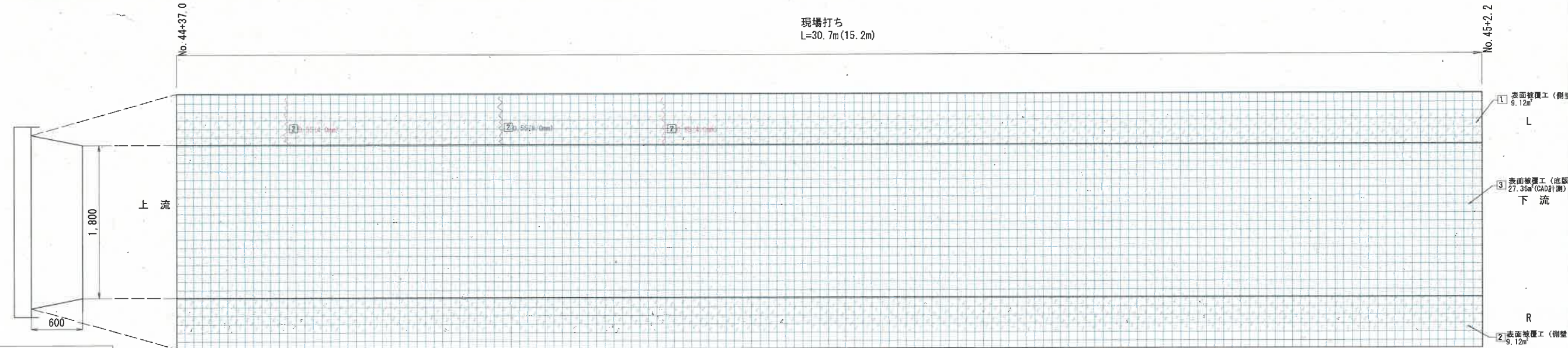
図面番号	第 20 号 21 枚内
図面名称	古豊田地区水路補修工事 補修図 (16) (No. 44~No. 44+21.5) (1/2) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
承認年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	

補修図 (17) (No. 44+21.5~No. 45+2.2) (1/2) S=1:50

地区名	東豊田用水路	施工年度	昭和48年
測点	No. 44+21.5 ~No. 45+2.2	縮尺	図示



補修図 (17) (No. 44+21.5~No. 45+2.2) (2/2)

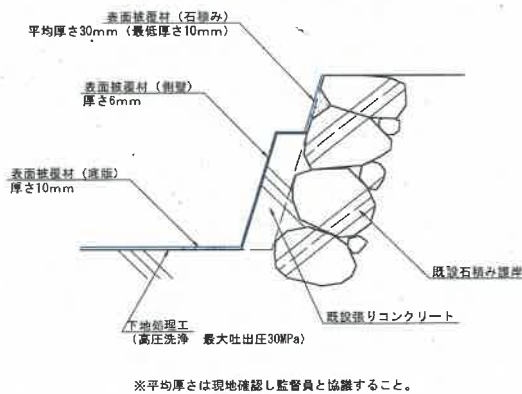


凡例	
クラック	ひび割れ注入工
クラック	ひび割れ充填工
クラック	
5.0mm以上	
粗骨材露出	表面被覆工
粗骨材露出	
石露出	表面被覆工 (被覆厚30mm)
欠損、剥離、浮き、ジャンカ	断面修復工 (修復深さ50mm)
目地劣化・欠損	目地充填工
開き	断面修復工 (充填:修復深さ50mm)
	表面被覆工 (石積:被覆厚30mm)
	表面被覆工 (側壁:被覆厚6mm)
	表面被覆工 (底版:被覆厚10mm)
	表面被覆工 (側壁:被覆厚20mm)
	表面被覆工 (洗い場:被覆厚20mm)
土砂堆積	土砂除去
張りコンクリート	張りコンクリート
埋め戻し	埋め戻し

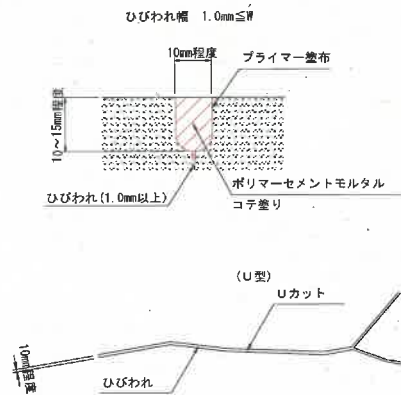
表面被覆工 (単位: m2)		
番号	t=6mm (側壁)	t=10mm (底版)
①	9.30	
②	9.15	
③		27.90
④	9.12	
⑤	9.12	
⑥		27.36
合計	36.69	55.26

ひびわれ延長 (単位: m)		
番号	1.0mm~5.0mm (充填工)	5.0mm以上 (充填工)
①	0.55 (4.0mm)	
②		0.55 (8.0mm)
③	0.55 (4.0mm)	
合計	1.10	0.55

表面被覆工_コンクリート水路 (参考図)



ひびわれ充填工 (参考図)



施工上の注意点
本図面は簡易計測結果を基に作成しているため、施工にあたっては、事前に現地調査を行うこと。
必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。

図面番号	第 21 号 21 枚内
図面名称	古豊田地区水路補修工事 補修図 (17) (No. 44+21.5~No. 45+2.2) (1/2) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市経済部農林水産振興局農林課	